

全国の設計コンペで多くの入賞者(2023年度)

2023年度日本建築学会設計競技

- 中国支部入選 曾根大矢(M2)+藤本泰弥(M1)+宮内春帆(B4)+北村太一(B4)
- 中国支部入選 粕谷しま乃(M2)+白川英康(M1)+小島宗也(B4)+池田陸人(B4)
- 中国支部入選 片山萌衣(M2)+一原林平(M1)+熊谷翔大(B4)+川本乃永(B4)

ひろしま建築学生チャレンジコンペ2023

- 最優秀賞 宮本明輝(M1)+長野耀(B4)+北村太一(B4)+宮地栄吾(B4・広島工業大学)
- 優秀賞 曾根大矢+(M1)粕谷しま乃(M1)
- 入選 藤本泰弥(M1)+熊谷翔大(B4)+有木壮太(B4)+小島宗也(B4)

第15回エイブル空間デザインコンペティション

- 入選 曾根大矢(M2)+粕谷しま乃(M2)

第27回エネルギー住宅作品コンテスト

- 佳作 篠村悠人(M2)

建築新人選2023

- 16選 石井杏奈(B3) 岡田彩那(B3)
- 100選 殿村桃果(B3) 出上矢須志(B3) 川本将熙(B3)

第3回SANGO学生プロジェクトコンペティション

- 佳作 岸川亮介(B3)

第30回空間デザインコンペティション

- 佳作 長野耀(B4)

第17回長谷工住まいのデザインコンペティション

- 佳作 重光真広(B3)

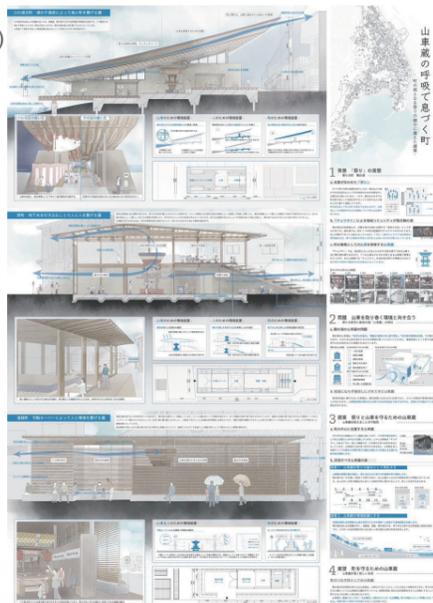
第21回主張する「みせ」学生デザインコンペ

- 佳作 柳瀬由依(B3) 岡田彩那(B3) 島田みのり(B3)

JAPAN DIY大賞2023 リフォーム部門

- 入選 建築意匠研究室

※Bは学部生、Mは大学院生を表します。
※学年は受賞時のものです。



2023年度日本建築学会設計競技
粕谷(M2)+白川(M1)+小島(B4)+池田(B4)



2023年度日本建築学会設計競技
曾根(M2)+藤本(M1)+宮内(B4)+北村(B4)



2023年度日本建築学会設計競技
片山(M2)+一原(M1)+熊谷(B4)+川本(B4)



ひろしま建築学生チャレンジコンペティション
宮本(M1)+長野(B4)+北村(B4)+宮地(B4・広島工業大学)

なぜ設計が強いのか？

- ・有名な若手建築家2名が設計の担当教授
- ・実務設計に従事している多数の非常勤講師を招いての少人数制の演習授業
- ・4回/年、全国で活躍している一流の建築家を招いての講義と講評会



特別講評会(建築家・木村吉成)



卒業設計・制作発表会



IAAC大学(バルセロナ)との国際交流

学生作品が展示されたギャラリーのような建築学科棟

2020年に建築学科棟エントランスをリニューアル!



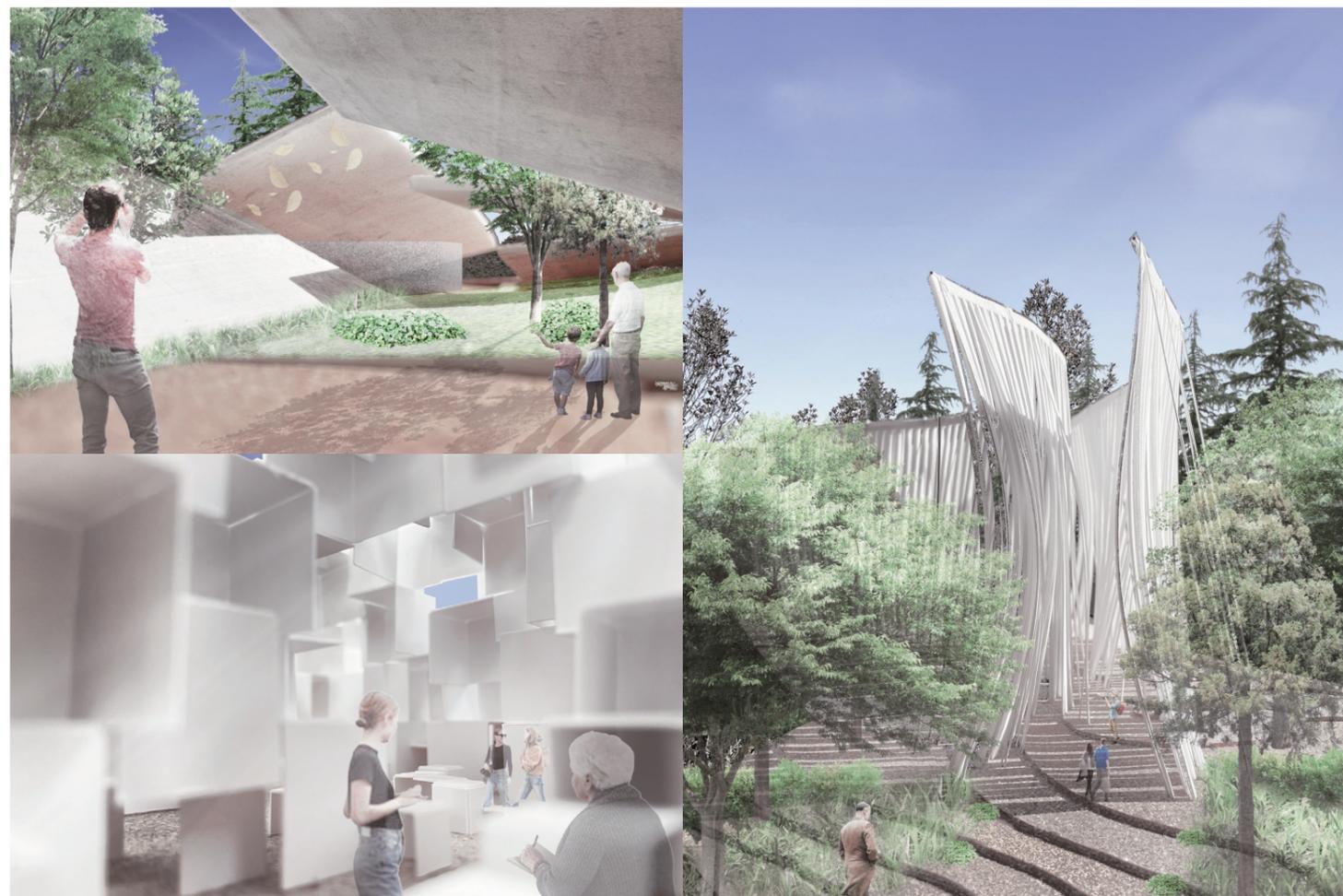
近畿大学工学部

建築学科

Department of Architecture

伝統を守って半世紀 そして未来へ インテリアデザインコースも24年の伝統

建築学科では、1965年の設立時から半世紀にわたって伝統を積み重ね、優れた技術者教育システムを作り上げてきました。そして今、その成果が大企業・優良企業への高い就職率、一級建築士の合格者が全国トップレベルとして現れてきています。建築学科はこれからも伝統を守り、技術と芸術の両面から未来に役立つ真の実学教育を実践していきます。



2023度近畿大学工学部建築学科卒業設計最優秀作品
長野耀(建築学科4年)

近畿大学

〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺1番 tel 082-434-7384 fax 082-434-7890

E-mail archmas@hiro.kindai.ac.jp

建築学科オリジナルサイト <https://archi.hiro.kindai.ac.jp>

近畿大学の伝統

建学の精神：「実学教育」と「人格の陶冶」

教育の目的：「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人」を育成する

工学部建築学科の教育理念

「豊かな人間性」は確かな専門力（専門知識）にもとづく自信から生まれる

「学生を愛し、信頼し、尊敬する」教育により学生の自信は育てられる

工学部建築学科の教育システム

建築学科の教育システムは、2007年度にJABEEの認定を受け、2012年度と2018年度に認定継続審査に合格しました。また、2024年度中に認定継続審査を受審予定です。建築分野では中国・四国地方の大学で唯一のプログラムです。卒業生には卒業時にJABEEの修了証が授与され、技術士の一次試験免除（登録のみ）で「技術士補」となることができます。さらに、最短4年で「技術士」の二次試験を受験することが可能です（通常7年以上必要）。また、海外の大学への留学時や、外資系企業に入社する際、有利となる事もあります。

■建築学科が育てたい技術者像

- (1) 豊かな人間性と総合力のある技術者
- (2) 実践力のある技術者
- (3) チャレンジ精神のある技術者

■建築学科の教育方針（カリキュラムポリシー）

- (1) 設計教育と力学教育を両輪とする建築教育の実施
- (2) 実学志向教育の体系的な実践
- (3) 体験的・挑戦的教育の実現

■卒業までに身につけるべき知識・能力（ディプロマポリシー）

1. 豊かな人間性と総合力のある技術者として
 - (A) 環境問題を理解し意匠設計ができる（意匠設計力）
 - (B) 建築計画を理解し図面作成ができる（図面作成力）
 - (C) 構造設計を理解し構造計画ができる（構造計画力）
 - (D) 構造力学を理解し構造解析ができる（構造解析力）
2. 実践力のある技術者として
 - (E) 建築倫理がわかる（建築倫理解力）
 - (F) 生産管理がわかる（生産管理理解力）
 - (G) 環境設備がわかる（環境設備理解力）
3. チャレンジ精神のある技術者として
 - (H) チームで課題解決ができる（課題解決力）
 - (I) 新しいことに挑戦できる（チャレンジ力）



インテリア制作



木造住宅骨組み模型制作



創成型授業の発表会



実験住宅を使った体験型授業

環境共生型木造実験住宅（広島キャンパス内）

■教育

建物の骨組を見て、触って、測り、図面を描いて模型を制作したり、室内の温湿度、気流、二酸化炭素濃度などの原理を体験しながら学ぶことができます。

■研究

住宅の「省エネ」「快適性」「耐久性」「安全性」について、実物大の住宅を使った実験を行い、次世代の持続可能な環境住宅の研究をしています。



さらに詳しい情報は、建築学科のオリジナルサイトをご覧ください。
<https://archi.hiro.kindai.ac.jp>

高い大企業就職率

■2023年の就職状況は就職率100%（上場企業62%）を達成しています

＜過去3年間の卒業生・修了生の主な就職先＞

日建設意匠設計、三井住友建設意匠設計、高松建設意匠設計、安藤・間意匠設計・構造設計、フジタ意匠設計、石本建築設計事務所、IAO竹田設計、安宅設計、大建設、市浦ハウジング&プランニング、保坂猛建築都市設計事務所、NAP設計事務所、日水コンなど
 竹中工務店、鹿島建設、清水建設、大林組、五洋建設、奥村組、安藤・間、熊谷組、フジタ、鴻池組、大鉄工業、東急建設、戸田建設など
 新菱冷熱工業、大気社、三機工業、ダイダ、新日本空調、きんでん、大成設備、三建設備工業、中電工、九電工、四電工など
 積水ハウス、大和ハウス、大東建託、セキスイハイム中四国など
 中国地方整備局、中国四国防衛局、近畿地方整備局、静岡県庁、岡山市、松山市役所、阿南市役所

■近年、上場企業就職率は40%以上をキープしています

上場企業就職者数/内定者数は、2023年度62%、2021年度46%、2020年度45%、2019年度48%、2018年度41%

■女子学生が有名企業の設計部で活躍（2023年）

意匠設計（高松建設、市浦ハウジング&プランニング、保坂猛建築都市設計事務所、NAP設計事務所）
 構造設計（安藤・間、エーバイシー）
 設備設計（鹿島建設）

なぜ就職に強いのか？

- ・ JABEEによる卒業生の質保証（専門基礎力の保証）
- ・ 建築学科独自の就職支援システム
- ・ 学科教員による熱心な就職指導
- ・ 学部就職担当職員によるバックアップ

一級建築士の合格者数が全国トップレベル

■一般的な国立大学以上の実績（中国地方では際立った成果を上げています）

2023年度 5位、2022年度 5位、2021年度 4位、2020年度 5位、2019年度 5位、2018年度 5位、2017年度 8位

参考：一級建築士試験合格率 2023年度9.9%、2022年度9.9%、2021年度9.9%、2020年度10.6%、2019年度12.0%

■多くの建築家を輩出

岩本秀三（75年卒） 中村勇大（81年卒） 玉置順（86年卒） 齊藤正（87年卒） 中村勝己（87年卒） 柏木学（89年卒）
 佐々木勝敏（99年卒） 可児公一（06年卒） 植美雪（06年卒）

※可児公一さん、植美雪さんが「2020年日本建築学会作品選奨」「2020年日本建築学会作品選集新人賞」を受賞
 齊藤正さんが「2014年度芸術選奨文部科学大臣新人賞」を受賞

2023年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

順位	大学名	合格数	順位	大学名	合格数
1	日本大学	143	6	明治大学	62
2	東京理科大学	117	7	工学院大学	61
3	芝浦工業大学	99	8	名城大学	56
4	早稲田大学	75	9	千葉大学	51
5	近畿大学*	65	10	神戸大学	50

2022年度一級建築士試験 出身大学別合格者数

順位	大学名	合格数	順位	大学名	合格数
1	日本大学	149	6	工学院大学	63
2	東京理科大学	123	7	明治大学	60
3	芝浦工業大学	96	8	法政大学	56
4	早稲田大学	79	9	神戸大学	55
5	近畿大学*	74	10	千葉大学	52

【国土交通省の発表資料より抜粋】
 *建築学部（旧理工学部建築学科）、産業理工学部 建築・デザイン学科卒の合格者数も含む

なぜ一級建築士の合格者が多いのか？

- ・ 一級建築士試験でネックとなる構造力学科目を少人数クラスで徹底教育
- ・ 設計・計画、環境・設備、構造、生産の全領域に対する総合的な教育
- ・ 計算力が必要な科目は、講義の後、直ちに演習を行う2コマつづきの授業を活用
- ・ 大学院生や4年生によるピアサポート

■対角コアの家



設計：土井良介（ダイヤモンドパートナーズ一級建築士事務所）

■西早稲田の集合住宅



設計：中川雄三（アトリエナカ建築設計事務所）

■KAIGAN-U



設計：可児公一（建築設計事務所 可児公一植美雪）